

# 生まれ変わる 日本銀行券

紙幣は the ART

 独立行政法人  
国立印刷局

10000

5000

1000

# 2024年度 日本銀行券が、新しく生まれ変わります。

日本の文化や伝統を芸術的に表現し、魅力的であり、社会に受け入れられるものとなるようなデザインとなっています



## まさにアートな ものづくり

～アートとは技術と芸術の融合～

### 日本芸術の極みを、実用技術として活用

#### ■ 匠の技が光る、緻密な肖像

肖像は、工芸官という専門職員が手彫りで彫刻しています。その画線は、1ミリの幅に10本以上の線を彫れるほどの緻密さ。考え抜かれた画線で陰影や質感をいかに表現するかが工芸官の腕の見せ所です。



#### ■ 和紙の伝統技術を受け継ぐ

伝統的な和紙の技術「すき入れ」がベースである「白黒すかし」。この技術は、明治12年以来受け継がれ、そのシャープさ、繊細な陰影表現で世界的にも高い評価がされています。



#### ■ 西洋の技術を、和の独自技術に

外国人技術者によって伝えられた彫刻技術は、現在も独自に進化しています。肖像の彫刻では工芸官がまずコンテ画を制作。それをもとに立体感を表現しています。



#### ■ 伝統とデジタル技術が融合

コンピュータで作製された彩紋模様は、最終的に伝統的な彫刻技術と融合し、お札が完成します。



触って

透かして

傾けて

# 進化する技術

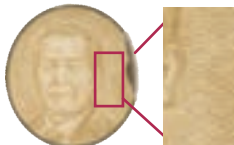
## 1 ハイセキュリティで より安全・安心に

現在のお札に使われている偽造防止技術を引き続き採用するとともに、すき入れとホログラムの高度化が図られています。



### A 高精細すき入れ

現行の「すき入れ」に加えて、新たに高精細なすき入れ模様を導入しました。肖像の周囲に緻密な画線で構成した連続模様が施されています。



### B 3Dホログラム

3Dで表現された肖像が回転する最先端技術を用いています。お札への採用は世界初です。お札を左右に傾けると肖像が三次元に見えて回転し、肖像以外の図柄も見る角度によって変化します。



## 2 みんなが使いやすい ユニバーサルデザイン

年齢や国籍、障がいの有無にかかわらず、多くの人が公平に、簡単に使用できるお札をめざしたデザインとなっています。

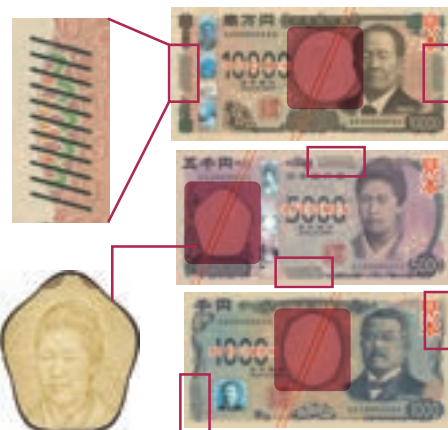
### C 額面数字の大型化

表裏にある数字を大きくすることによって、額面金額が分かりやすくなっています。



### D 識別マーク

指感性に優れた形状(11本の斜線)に統一しました。券種毎に位置を変えることで、券種が識別しやすくなっています。



### E すき入れ

券種毎に異なる形状・位置に配置し、券種の違いがわかりやすくなっています。



## 渋沢 栄一 *SHIBUSAWA Eiichi*

生涯に約500もの企業の設立等に関わったといわれ、実業界で活躍しました。

お札の肖像は、70歳の古希のお祝い時に撮影された写真複数枚を参考として描かれましたが、各方面で活躍した躍動感や若々しさを表現するため、60歳代前半をイメージして描かれました。



## 津田 梅子 *TSUDA Umeko*

日本で最初の女子留学生の一人で、女子英学塾（現津田塾大学）を創立するなど、近代的な女子高等教育に尽力しました。

お札の肖像は、女子英学塾を創立した年齢であり、津田梅子の教育者としてのキャリアが確立した年代である30歳代の写真を参考として描かれました。



## 北里 柴三郎 *KITASATO Shibasaburo*

破傷風血清療法を確立し、ペスト菌を発見。私立伝染病研究所、私立北里研究所を創立しました。

お札の肖像は、風格や品位があり、学者としての地位が確立し、働き盛りで充実した様子が伺えるため、50歳代の写真を参考として描かれました。



お札と切手の博物館では、お札の歴史、偽造防止技術などについて解説しております。

開館時間 9:30～17:00

休館日 月曜日  
(祝日の場合は開館、翌平日休館)  
年末年始・臨時休館日

住所 〒114-0002  
東京都北区王子1-6-1

入館料 無料



独立行政法人

国立印刷局



この3人の肖像画は、工芸官が肖像の彫刻を作成するために描いたコンテ画の画像です。